

## JASMA 会報

2023年4月発行（季刊）一般社団法人日本縫製機械工業会

## CONTENTS

1. 第43回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式開催(オンライン) …… 1
2. 第171回理事会(ウェブ会議)開催 …… 2
3. 第35回部品部会(ウェブ会議)開催 …… 3
4. 2022年度第1回共通基盤ネットワーク研究会(ウェブ会議)開催 …… 3
5. 第1回JIAM2024実行委員会(ウェブ会議)開催 …… 4
6. 第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始 …… 4

## 1. 第43回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式開催(オンライン)

2023年3月4日(土)、日本工業倶楽部(東京都千代田区丸の内)において、第43回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール表彰式をオンラインで開催しました。当日は、受賞者が全員オンラインで出席し、会場には来賓、審査委員、報道関係者等25名の出席がありました。

最初に主催者の内梨 晋介会長から、「入賞された皆さんの笑顔がこの会場で、直接拝見したかったのですが、未だ新型コロナウイルス感染症に対する懸念から、皆様の安全性に配慮せざるを得ませんでしたので、本日の表彰式は、残念ながらオンラインで開催とさせて頂きました。表彰式・受賞者交流会への参加を楽しみにされていた生徒さん、先生方、関係各位の皆様には大変残念ですがご理解の程お願い申し上げます。応募校数は558校、応募点数は3,375点となりました。先生方のご指導、ご協力をいただきまして、いずれの作品もアイデア溢れる、すばらしい個性的な作品でした。また、衣類のリサイクルやアップサイクルを反映した作品も多数あり、SDGsへの皆様の関心の高さをあらためて強く感じました。これらの中から、作品賞は経済産業大臣賞5点をはじめとして257点が、学校賞は文部科学大臣賞として3校が、また、今回から設けましたSDGs特別賞1点も選ばれました。今回の最優秀賞受賞作品については、4月27日(木)～29日(土)に東京国際展示場(東京ビッグサイト)で開催される「2023日本ホビーショー」の当工業会ブースに展示することを予定しております。またブース内にはミシンの体験コーナーも設けて、ミシンに親しみ楽しんで頂ける場もご用意いたします。皆さんにも是非ご来場いただきたいと思います。本コンクールが家庭用ミシンの

普及ばかりではなく、将来皆さんが成長され、アパレルやファッション、繊維関連の分野でご活躍いただけますことを心から願っております。」と挨拶がありました。続いてご来賓の経済産業省 製造産業局 産業機械課課長 安田 篤殿から、「作品づくりに使用したミシンは200年以上前に発明され、ミシンを作る企業が使用する人を思い描き、開発と改良を重ねてきました。日本のミシンは世界に誇る素晴らしい機能・性能を備えたものへと進化を遂げています。皆様が今後新たに作品作りを始められた時には、ミシンの発明者や開発者への考えや苦勞を思い起こしていただくと幸いです。本日はミシンの日ですが、これを契機に更に多くの方々が日本の優れたミシンを利用され、ソーイングに不可欠な家庭用ミシンを通じて、国民の皆様の「安心・安全や充実したゆとりのある生活」の実現のために、引き続き貢献いただきたい。」と挨拶後、文部科学省 初等中等教育局 教育課程課 教科調査官 山村 季代殿から、「作り上げる過程では失敗したりやり直したりの試行錯誤を繰り返しながら、作品を仕上げるという体験がやり遂げたという達成感や成就感、何よりも自分にとって自信



内梨 晋介 会長 挨拶

に繋がっていくのだと思います。更に人のために作る、失敗を克服して作る、周囲の友人から励まされて作る等、モノづくりをする喜びを何度も味わったことでしょう。様々な縫い方を活用して、自分のアイデアを活かした小物やインテリア作品、衣服などの作品作りに挑戦し、モノづくりを通して人と人との繋がりも広げていただきたいと思います。」とご挨拶いただきました。

経済産業大臣賞は、安田課長から最優秀賞の5名に、また、文部科学大臣賞は、山村教科調査官から小学校・中学校・高等学校のそれぞれ各1校に授与されました。

この他、優秀賞・アイデア賞・SDGs特別賞は、当工業会内梨会長から授与されました。また、特別賞として全国ミシン商工業協同組合連合会技術賞が高松 紘次郎理事長から授与されました。

櫻井 純子審査委員長から、「正確で確実なミシン技術に支えられた一段と高度な作品が、入賞となりました。在宅時間が長いなど社会の状況に裏付けられたものを子供たちが敏感に受け取って、作品に堅実に向き合って製作されたように感じました。おうちの時間が増えたことで、じっくり作品づくりと向き合った確実な堅実な作品が多く見られたということに尽きるかと思います。今後も若い人たちのエネルギーに期待して、充実した作品が応募されることを望んでいます。」と総評が語ら

れました。

受賞者を代表して「高校生の部・衣服作品部門」で経済産業大臣賞を受賞した愛知県名古屋市立桜台高等学校 川村 芽生さんから、「この作品のコンセプトは「スーツに好きなディテールを加えてアレンジすることで日常に変化をもたらす」です。私はベストスタイルが好きなので、ベストスタイルのスーツを製作しました。シャツは袖にギャザーを寄せ、親指を通せる穴を作り、あまり見ないシャツの形に仕上げました。パンツは切り替えをたくさん用いて、個性的なデザインに仕上げました。パンツは切り替えが多い分、縫う順番や縫いしろを倒す方向などたくさん考えることがあり大変でしたが、慎重に正確に製作し、より良いものを作ることができました。この賞を受賞することができたのは、いつもご指導してくださる先生方、支えてくださる家族・友人がいたからだと思います。これからも感謝の気持ちを忘れず、頑張っていきたいと思います。」と挨拶がありました。



安田 篤 課長



山村 季代 教科調査官



櫻井 純子 審査委員長

## 2. 第171回理事会 (ウェブ会議) 開催

2023年3月4日(土)、12時45分より日本工業倶楽部(東京都千代田区丸の内)において、当工業会の第171回理事会を開催しました。出席者は理事総数16名に対し9名(会場出席 6名、ウェブ出席 3名)と過半数になり、理事会は成立しすべての議案を審議し承認可決しました。ご来賓として経済産業省 製造産業局 産業機械課 課長補佐 横山博之殿にご臨席(会場出席)いただき、議事終了後に「経済産業省関連施策及び令和5年度当初予算案のポイント」等を中心にご説明をいただきました。



議題は以下のとおりです。

**議題1.** 2022年度事業報告(一部見込み)について

**議題3.** 2023年度事業計画(案)について

**議題5.** 役員退職慰労金規定の改訂について

**議題6.** 第43回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール事業及び

第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール事業について

**議題7.** JIAM展について

**議題9.** 一般財団法人機械システム振興協会業務内容について

**議題10.** 今後のスケジュールについて 他

**議題2.** 2022年度収支決算見込みについて

**議題4.** 2023年度収支予算(案)について

**議題8.** 共通基盤ネットワーク研究会について

今後の主要な行事等は以下のとおりです。

(コロナウイルス感染症の状況によっては変更する場合があります。)

会議・行事名等	日時・場所	議題他
第172回理事会(書面審議)	2023年5月 日本縫製機械工業会	①2022年度事業報告、決算報告 ②2023年度事業計画、収支予算 ③第54回定時総会の開催 他
正副会長会議	2023年6月2日(金) 12:00~14:20 日本工業倶楽部	①第54回定時総会の審議・報告事項 他
第54回定時総会	2023年6月2日(金) 14:30~16:30 日本工業倶楽部	①2022年度事業報告、決算報告 ②2023年度事業計画、収支予算 ③JIAM展について ④任期満了に伴う役員を選任について 他
第173回理事会	2023年6月2日(金) 16:30~16:40 日本工業倶楽部	①会長、副会長の選定について 他
第54回定時総会後懇親会	2023年6月2日(金) 17:00~18:30 日本工業倶楽部	定時総会後の懇親会
正副会長会議	2023年10月11日(水) 12:30~14:00 ホテルグランヴィア大阪	①第174回理事会の審議・報告事項 他
第174回理事会	2023年10月11日(水) 14:10~16:00 ホテルグランヴィア大阪	①2023年度上期の事業概要 ②2023年度下期の事業 ③第44回ホームソーイング小・中・高校生 作品コンクール 他
正副会長会議	2024年1月10日(水) 10:00~11:00 日本工業倶楽部	①2023年度予算執行状況 ②2024年度予算と会費徴収額 他 ③第44回ホームソーイング小・中・高校生 作品コンクール 他
2024年新年賀詞交歓会	2024年1月10日(水) 13:00~15:00 日本工業倶楽部	新年賀詞交歓会

### 3.第35回部品部会(ウェブ会議)開催

2023年3月20日(月)、13時30分より当工業会会議室(東京都港区新橋)において「第35回部品部会」を開催しました。当日は廣瀬部品部会長をはじめ部会員6名、経済産業省よりご臨席1名を含めて9名が出席し、2022年

のJASMA統計及び縫製機械部品の工業会統計、2023年度部品部会事業計画案を事務局より説明し承認されました。その後、市場動向に関する意見交換、情報交換を行いました。

### 4. 2022年度第1回共通基盤ネットワーク研究会(ウェブ会議)開催

2022年度の第1回共通基盤ネットワーク研究会を2023年3月15日(水)、14時から15時10分まで、航空会館(東京都港区新橋)にてオンライン形式併用で開催しました。

(1) 講演「テキスタイル、アパレルの設計・評価における感性工学」

講師 高寺 政行様 国立大学法人信州大学 繊維学部 教授

(2) 「縫製工程の自動化に向けたCADデータ活用に関する戦略策定事業」について

2023年度において工業会事業として実施する「縫製工程の自動化に向けたCADデータ活用に関する戦略策定事業」の概要等について事務局から説明しました。

出席者数は42人(オンライン26人、会場16人(講師、事務局を含む。))でした。



## 5. 第1回JIAM2024実行委員会(ウェブ会議)開催

第1回JIAM 2024実行委員会を2023年3月23日(木)、14時から15時30分まで、オンラインにて開催し、JIAM 2024に向けた取り組みを開始しました。

実行委員長及び副委員長は次のとおりです。(敬称略)

実行委員長:近藤 章吾(ヤマトミシン製造株)

副委員長:美馬 成望(株PEGASUS)

副委員長:中村 宏(JUKI株)

副委員長:長沼 功一(ブラザー工業株)

今回の委員会では、JIAM 2024に関する現状と課題について共有し、今後の運営について検討を行いました。今回の委員会ではWGメンバーにも参加してもらい課題等について引き続き検討することとしました。



## 6. 第44回ホームソーイング小・中・高校生作品コンクール作品募集開始

全国の小・中・高校生を対象としたホームソーイング小・中・高校生作品コンクールは第44回を迎えました。今回も「SDGs特別賞」を設けています。全作品を対象としてSDGsの取り組みが小物を含めた衣生活にいかされた作品を選出します。詳細については当工業会ホームページをご覧ください。

### 1. 応募部門:

(1)小学生の部(4・5・6年生)

部門は特に設けていません。中学生、高校生の全ての作品部門を含みます。

(2)中学生の部

①小物・インテリア作品部門 ②衣服作品部門

③リメイク・デコ作品部門

④アニメ・ゲームコスチューム作品部門

(3)高校生の部

①小物・インテリア作品部門 ②衣服作品部門

③リメイク・デコ作品部門

④アニメ・ゲームコスチューム作品部門

### 2. 応募作品、応募方法:

当工業会ホームページをご覧ください。

なお、高校生の部は、はじめに写真による選考を行いますのでご注意ください。

3. 締切:2023年10月31日(火)

### 4. 応募先・お問い合わせ先:

一般社団法人日本縫製機械工業会

「第44回作品コンクール」係

TEL.03-6435-8190 FAX.03-6435-8192

Eメール: [info@jasma.or.jp](mailto:info@jasma.or.jp)

URL: <https://jasma.or.jp>

たくさんのご応募お待ちしております!



### 編集後記

「どんなに熱くなくても、うまくいかない時はうまくいかない」のにWBC日本代表はすべての運気を手に入れてすべてが劇的に、最高の形で、結果を残しました。理屈では説明できないことに感動、心が揺さぶられました。

早くもJIAM2024実行委員会が発足しました。

従来のJIAMの枠にとらわれず情熱を持ってJIAMを成功させたいと思います。

是非とも皆さまのご意見、お知恵を拝借したく存じます。

(IT)

## JASMA 会報

Vol.20 No.1 2023年4月21日発行

一般社団法人日本縫製機械工業会

発行責任者:湯原 孝志

〒105-0004

東京都港区新橋5-25-3 第2一松ビル2階

TEL. 03-6435-8190 FAX. 03-6435-8192

URL <https://jasma.or.jp>

Eメール [info@jasma.or.jp](mailto:info@jasma.or.jp)